

■代表理事挨拶



代表理事の松永昭弘でございます。皆様にはパラリンアートの活動をご支援頂き深く感謝申し上げます。

私どもは平成19年9月より(株)セルフサポートとしてパラリンアートの活動して参りました。

平成25年12月より一般社団法人障がい者自立推進機構を設立し、更に活動を公益性のあるものにするため活動を継続しております。

ご支援いただいている皆様には半期毎に活動報告書をお送りさせていただきます。

今後の更なるご指導ご協力をお願い申し上げます。

代表理事 松永昭弘

■ 社団収支報告 平成26年12月1日～平成27年5月31日

【収支報告】

収入： ￥6,174,131

支出： ￥13,295,122

損益： ￥-7,120,991

【支出内訳】

運営費： ￥10,596,137

作者報酬： ￥2,379,998

※登録作家様へのお支払い

寄付金： ￥116,325

※「公益財団法人日本財団」様への寄付金

■ 作者、作品登録状況について 平成27年5月31日現在

登録作家数： 176名

申込社数： 56社

HP掲載作品数： 650点

レンタル枚数： 96枚

■パラリンアート運営事務局理事及びスタッフ紹介



セイン・カミュ
理事



中井亨
理事



伊藤貴通
理事



中井亮
理事



神成麻衣
広報部



内山久恵
管理部

非常勤理事

- ・ 阪口富左雄理事
- ・ 廣瀬彌壽男理事
- ・ 島袋勉理事
- ・ 川口英幸理事

特別顧問

- ・ 碓井誠特別顧問
- ・ 桂照男特別顧問

■ スタッフ一同よりご挨拶

私達は、パラリンアートの普及活動を行っております。日々、障がい者の方が、作家登録される際の疑問やご不明点への回答、絵画制作時のアドバイス等出来る限りお応えしております。今後もより多くの作品を皆様に見て頂けるよう、展示会の開催やアトリエ教室、作家同士の交流会等、計画しております。作家の皆さんが一生懸命描かれた絵画をなるべく多くの方に観て頂けるよう努めて参ります。追加された作品は、常時ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。今後も障がい者の経済的自立支援活動を行って参ります。是非皆様の叱咤激励をいただけますと幸いです。



当社ホームページ上でも活動実績を公開しております。HP : <http://paralymart.or.jp>

■ 主な活動実績

パラリンアートは皆様のご支援を受け、絵画コンクールへの出展、グッズ販売、デザインの版權提供等の活動を行っています。



郵政本社ビルにて「ゆうせいチャレンジドアート展」を開催。64点の個性あふれる作品が集まりました！



(株)アダストリアホールディング社の経営報告会での来場者プレゼント用にパラリンアートECOバッグを作っていただきました。



日本財団さまより、3度の寄付活動への感謝状をいただきました。



パラリンアートLINEスタンプが発売開始！第1段はANNAさん、第2段は松原一弘さんデザインです。



日本ケアフィット共育機構が発行するフリーペーパー「継 Kizzna」の表紙デザインに田久保妙さん、minaさんの絵画が採用されました！



朝日新聞本社にて、パラリンアートとスポーツオブハート2015の紹介パネルが展示されました！



国際芸術交流展に、田久保妙さん、赤星満さんが出展され、見事「審査員賞」を獲得されました！



ゆうせいチャレンジドアートにて、コラボアートにご協力頂いている鹿島学園様へ感謝状を授与させていただきました。

■ パラリンアート登録作家インタビュー

作家：志方弥公(しかたみさと)さん

パラリンアートに登録されている作者さんに、当社広報担当が直接お話を伺ってきました。

絵を描かれる際のこだわりを教えてください！

昔は画風が定まらなくて悩んだこともありましたが、今では上手に描こうと思うことよりも、色で遊ぼうと思って描いています。そうすることで自身の画風が定まりました。

日常どんな時に不便を感じますか？

打ち合わせ、会議、ざわついている場所だと何を話しているのか全く分かりません。また、会社の面接などで、「自分は〇〇ができる！」というアピールの前に、「自分は〇〇が“できない”」と、話してしまい、ネガティブなイメージを与えてしまっているのではないかとこの2点は常に不便さを感じます。

聴覚障害の知り合いに聞いた話だと、「電話の対応ができない」、「社内でのコミュニケーションが取れない」、そのため自ら会社を辞めてしまうパターンが多いそうです。

聴覚障害者は(聴覚障害に限らないかもしれませんが)会社からの信用が得ずらいと感じます。

パラリンアートに出会って良かったことがあれば教えてください！

日本は福祉関係の仕事は儲けてはいけない風潮があるけれど、みんなに利益がでるのならそれが一番いいと思います。

ですので、パラリンアートの事業は画期的だと思い共感し、直に作家登録しました。パラリンアートに出会う以前は、自信のある作品が掛けなくなった時もありましたが、自分の作品を選んでいただき、そして飾ってくれる人がいるということは、とても自信に繋がりました。自分から積極的に外に出て行かなければ、“絵を見てもらえない”事が分かりました。

志方さんから皆様へのメッセージ

障がい者は、障害を持っているということを十分に理解しています。十分に理解しているからこそ、人の役に立ちたいと思っています。だから、何かあったりトラブルがあっても、すぐに見捨てないで辛抱強く見守って欲しいと思います。なぜなら、上手くいかないことを社会がもどかしいと思っているように、私達障がい者も上手くできないことをもどかしいと思っていますから。ただ、人一倍人の役に立ちたいと思っています。



【作者プロフィール】：志方弥公(しかたみさと)

兵庫県出身のアーティスト。2010年からパラリンアートにご登録。独自の世界観と独創的な色彩で表現される作品に多くのファンが魅了されている。



アーティスト「Shiu」さんのCDジャケットデザインコンペを開催。志方弥公さんの作品が見事選ばれました！



アーティスト「ワカバ」よりパラリンアート応援ソングを作ってくださいました！シングルコードより発売開始！